

ながら心理相談室主催 子どもの心理療法セミナー2015年版  
「子どものこころのアセスメント」

講師 堀 恵子 (ながら心理相談室)

本セミナーは、精神分析の基礎的な知識はあるものの、子どもの臨床にどのように取り組めばいいのかわからない方を対象にしています。タビストック・クリニックで行われている実践例を通して、アセスメントとは何かを学びましょう。クライン派精神分析において、こどもや家族のこころのどこに注目し、どのように精神分析的定式化を行っていくのかを知ることができます。後半は事例のアセスメントレポート作成を通して、アセスメントと精神分析的定式化を実践的に学びます。

対象者	精神分析の基礎知識のある方が対象です。
日程	第4土曜日 (別表参照) 10:00~13:00 2015年5月~2016年3月まで
参加費	全10回 ¥50,000

- ★ 前半は講義、後半は事例検討です。
- ★ 講義は必読文献に沿って進みます。受講者は文献をご購入ください。
- ★ 事例検討では隔回ごとに、アセスメントレポートを提出していただき、アセスメントの力を育てていきます。
- ★ 4名以上で開催。定員は10名で、先着順にて受け付けます。

【文献】

- ・ 『こどものこころのアセスメントー乳幼児から思春期の精神分析アプローチ』 M. ラスティン/E. カグリアータ編 木部則雄監訳 岩崎学術出版 ¥3,885

申込方法：

2015年3月31日(必着)までに、裏面申込書式にて、ファックスかメールに申し込んでください。のちほど、参加の可否についてご返事させていただきます。

申込先：

ながら心理相談室 担当 堀 恵子 \*ファックスかメールにてお申し込みください。  
FAX (058) 295-6703  
keiko.h@nagarashinri.com

- 前半は、文献に沿って講義を行います。担当者にレジメを作成していただき、受講者で自由に討論しながら、講師とともに内容を深めていきます。
- 後半は事例をもとにしてアセスメントを実践していきます。受講者が提出する事例を通して討論を行い、次の回までに各自レポート作成する課題を通して、アセスメントの力を育てます。

前半講義の内容

※学会などと重なった場合は、参加者と討議の上、日程変更します。

	日程	テーマ	必読文献
1	5/23	はじめに	解説：タビストック・クリニック
2	6/27	発達障害	第1章 コミュニケーション障害のこどものアセスメント
3	7/25	境界例	第2章 境界例児のアセスメント
4	8/22	摂食障害	第3章 重度の摂食障害
5	9/26	心的外傷	第4章 家庭崩壊の後には何が起きるのか
6	10/24	心的外傷	第5章 性的虐待児のアセスメント
7	11/28	母子臨床	第6章 5歳以下のこどもと親のカウンセリング
8	1/23	家族へのアプローチ	第7章 家族の探索的アセスメント
9	2/27	思春期	第8章 思春期のアセスメント
10	3/26	思春期	第9章 思春期における自傷リスクのアセスメント

申込書（この用紙をファックスしていただくか、下記の内容をメールしてください）

氏名 .....

所属 ..... 職種・立場 .....

TEL ..(.....)..... - ..... 携帯 ..(.....)..... - .....

メールアドレス .....PC.....

.....携帯.....